



定部金貳錢 廣五號十二休(日曜大祭福島縣立第一長橋町三五) 料(字詰一行)日(日) 郵税五厘 料(五十錢)日(日) 印刷所 本報編輯部 電話六三〇番

刊夕日四十月十

常盤新聞
仙台通信局寄附の郵便貯金奨励資料より

常盤 毎日新聞 床屋の五千圓
五千圓の聲を聞いては、九で意氣込が違つてしまつた、砂糖の甘味は嘗めて知る。貯金の味は積んで知る。五十圓か百圓位の塊を作つて見ると、すぐ其味が解つて来ると、モー貯金はよせなくなる。人が止めても忍び隠れてするようになら、

一册の代金で 御希望通りの 五册の雑誌が 自由に讀める 川崎巡回文庫
電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

冬服新荷着
御氣に召す洋服が 澤山揃ひました 紺黒サージオス コ ツチメルトン三ツ組 其他 立エリ上下 學生服豊富 磐城平町二丁目 なかや洋服店 電二〇三番



福島縣平町 鹽屋山崎本店
電話 一〇番 營業部専用 一般用二七番
上野上車坂町四三
東京支店
電話長淺草五七二八番 振替東京六八三二二番

養命酒
一杯にして其偉効を知る 保持天與の靈藥酒 肺結核、肺炎カタル、肋膜炎、腹膜炎、強度の神經衰弱、精力減退等に奏効的 確たり 犠牲 一刻も早く試用せられよ 發賣元信州株式會社天龍館東京支店 特約店福島縣平町五丁目 山野邊藥局 藥劑師 山野邊東次郎

秋の夜
宮田明愛
石うてむち打ち打て去らぬ毒々し血のいろみゆ煩惱の犬
夜のくたちひとり眼覽めてやるせなき思ひにのぼる二十日月見る
秋の夜の更けてするごき月を見る何ならぬ心いとしかりける
つとめても眠むらんとしともし消す秋はかなしき月の澄めるよ
よき歌の心にうたふ筆もつにおしき心や筆に雲呼ぶ
點滅器こぼつるならむ此の夜半に寝ねおしまるゝスイツチの音
宵に水與へし、ぼゆるコモスの活々しけれ此夜くたち
明け近み西にかたぶく月あかり虫啼かぬこそ露の降るらむ
鎮守もり太鼓うつゝ、明の間の寝むりに落ちぬ高き窓の陽

鳥肉販賣業
品質優良 注文御速
致賣販く安をのをもるな良優の質品
迅拘不に近遠は品文注御す
側堂音觀り通裏屋釜 菊 鳥

織田商店
自動自轉車部
電話五三三二
時代の先驅者は オートバイ
を御利用下さい
御買入りの方には熱線するまで無料に貸し致します
○ハリーダビットソン
○インデアムズカート
○ビーエスエ 東北代理店
○エイゲエス
○レビース

建築ノ絶好季!!
機會ハ來ル!
材料ハ安く、能率ノ上ル、頼ンデ徳、請ケテ樂ナ建物ノタメニナル
▲一月十五坪以内ノ住宅本年内十戸ニ限り建築費三分ノ二迄三ヶ年月賦金融▲家賃ト大差無キ掛金ニテ三年間ニ自分ノ家トナル毎月其家ノ東端シカラ三十六分ノ一宛アナタノ物ニナツテ行クノデス
磐城株式會社

第二病室 増設
院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平町田町 電話五二三番

高久病院
粹な江戸形 染物ご洗張
百染物店
平支店 平町古銀治町
本店 東京麹町七ノ廿二

御定食
錢十五前人一御
吸焼さし 飯物肴物
うざん。そば
うなぎ。天井
親子井。五もく
一品 まつや
料理 平町長橋町

冬物
折中
▲五、六拾錢ヨリ
▲三圓位マデ
▲一圓九拾錢ヨリ
拾圓位マデ
ツルヤ
平四丁目

